BizRobo!

RPA導入における
費用対効果の考え方

OPEN

目次

- 費用対効果の測定方法について
  - 定量効果測定
  - 定性効果測定
- RPA導入で費用対効果を最大化するポイント
  - 開発生産性を高める
    - 現場開発のポイント
    - 情報システム開発のポイント
- BizRobo!について

費用対効果の測定方法について

費用対効果とは、費用をかけたことにより、どの程度の効果があるのかを表す指標となります。RPAの費用対効果測定には定量効果と定性効果があります。

優先

定量効果

- 業務工数の短縮
- 人件費の削減
- 売上の拡大
- 残業時間の減少
- リードタイム短縮
- ミス件数の減少

定性効果

- 従業員のストレス減少
- 属人化の排除
- 余剰労働力を活用した取り組み
- 競合優位
- 失注対策
- 繋閑吸収
- BCP対策
- 即時対応

効果測定は、定量効果から取り組むのがおすすめです。
理由としては、RPAの定性効果には定量効果と比べて測定が難しいからです。

費用対効果の測定方法について

RPAの費用対効果を適切に計測するには、能動的に測定して報告することが大切です。

具体的な効果を報告するためには費用対効果の算出方法をきちんと理解しておく必要があります。

良くない例

RPAの効果を説明しないといけないんだけど、RPAの効果どうですか？

みんなたくさんロボット作成していて、うまく使っているようです！

その情報だけだと効果の説明できないです…。

良い例

RPAの効果を説明しないといけないんだけど、RPAの効果どうですか？

今月は経理部内で800時間削減でしました。削減費用に換算すると、4,200,000円相当になっています！

予想以上の効果が出ていますね！その他の効果はありますか？

アンケート調査をしたところ、８割以上の社員から精神的な負担が減ったとの声があがっています！

費用対効果の測定：定量効果測定

定量効果測定の内、「業務工数の短縮（削減時間）」と「人件費の削減（削減費用）」が
最もわかりやすい効果で、業界・業種問わずあらゆる業務に汎用性があります。

RPA活用前

通常業務にかかる時間を算出

① １件あたり　・・・　____時間
② １か月あたり・・・　____件

③　１か月あたり・・・　____時間（＝①×②）

RPA活用後

ロボットの実行にかかった時間を算出

④　１件あたり　・・・　____時間
②　１か月あたり・・・　____件

⑤　１か月あたり・・・　____時間（＝④×②）

業務工数の短縮（削減時間）　＝　③通常業務にかかる時間　－　⑤ロボット実行にかかる時間

人件費の削減（削減費用）　＝　業務工数の短縮（削減時間）　×　人件費

※一般的には給与の2倍の
1時間あたりの金額を想定。

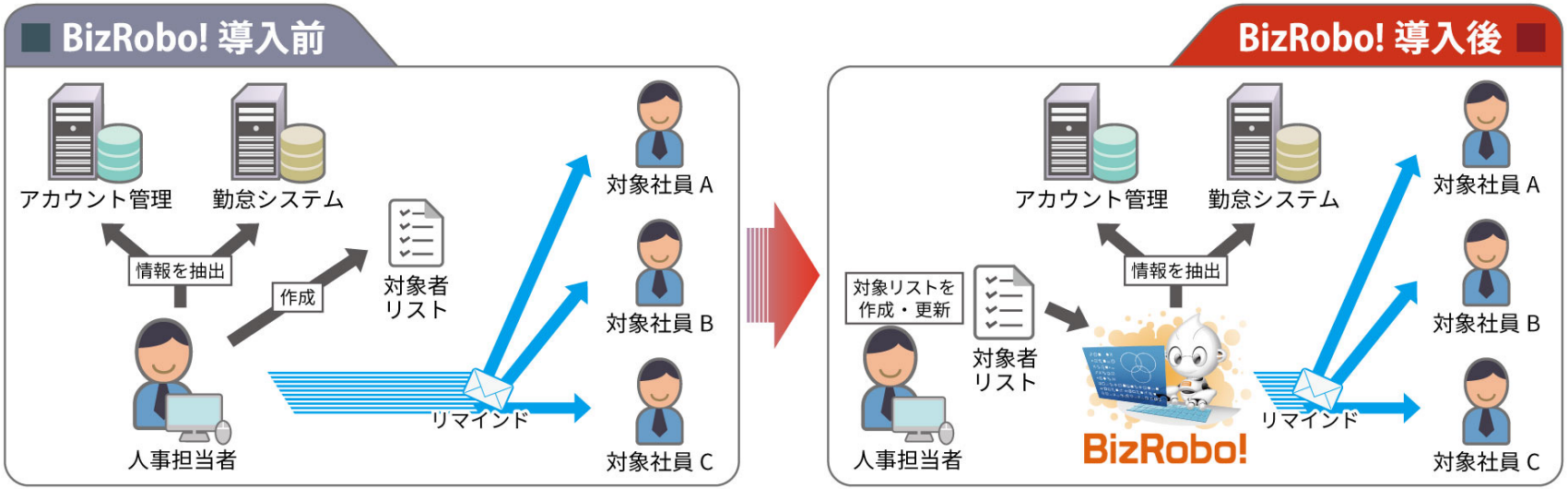
ロボットは作れば作るほど、より多くの効果が期待できます。
より詳細に効果を算出されたい方は、こちらからROI試算シートをダウンロードいただけます。

RPA導入による定量効果創出の事例

年間1,392時間の余剰時間の創出を実現し定型業務から解放

背景

- オフィスに出社する社員はビル入館時に勤怠情報がシステムに自動入力されるが、直行・直帰の多い社員は直接入力する必要があり、適時に勤怠時間が入力されないケースが多発
- 本来タイムリーに入力しなければならず、入力を促すリマインドを行っていたが、対象が数百名と多く、人事担当者が 不安・不満を抱えながら作業をしていた



効果

- リマインドメールによって適時に勤怠入力を行う社員が増加
- 人事担当者が抱えていた**不安・不満の両方を解消**し、**ストレスが軽減**
- **年間1,392時間**の余剰時間を創出し、人事担当者を定型業務から解放

費用対効果の測定：定性効果測定

定性効果は定量的には見えない現場の変化を捉えるために重要です。

現場の声を聴き、改善することにより、周囲が取り組みに対して協力的になります。その結果、RPA推進がしやすくなります。

定性効果測定

現場の声や
業務に関わる
ストレス度

＝

アンケートによる
現場調査

or

1 on 1
インタビュー調査

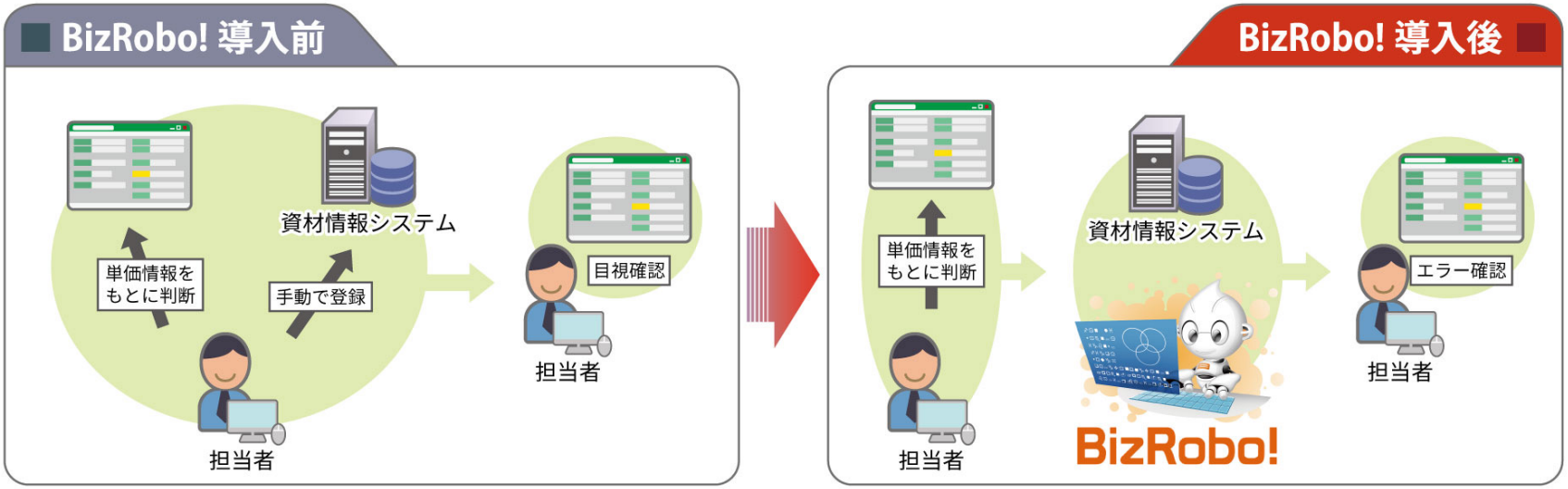
など

RPA導入による定性効果創出の事例

業務の98%をロボットが代行し、ヒューマンエラーが0件に

背景

- ExcelからCSVに加工するルーチンワークを毎月手作業で実施しており**作業ミスが発生**していた
- 数百件以上のデータを修正する必要があり、入力**期限もあるため休日出勤を余儀なく**されていた
- 毎月の業務に追われ、**精神的なストレスを抱えて**いた



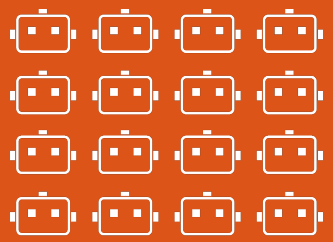
効果

- 業務時間の内**98%**をロボットが代行し、担当者の負荷が大幅軽減
- ヒューマンエラーが**0件**になり、エラー報告されるデータのみの確認で済でいる
- 毎月の定型業務に追われる**ストレスから解放**された

RPA導入で費用対効果を最大化するポイント

費用対効果を最大化するための考え方に開発生産性があります。
開発生産性とは、企業や組織内で効率的にロボット数を増やすための指標となります。

開発生産性の高い組織



効率的にロボット開発をおこない、高い費用対効果が見込める状態

開発生産性の低い組織

ロボット開発に時間と費用がかかり、費用対効果が低い状態

効率的にロボット数を増やし、費用対効果を最大化するためには開発生産性の高い体制づくりが必要不可欠です。

費用対効果を最大化するポイント-現場と情報システム開発

開発生産性を高めるための体制づくりは主に２通りあります。現場主導の進め方と情報シス(情報システム部)主導の進め方です。

企業や部門の組織や体制の状態に合わせて適切な進め方を選択することが大切です。

おすすめするのは現場主導による進め方となります。

●現場主導とは…現場部門(総務部、管理部など)でロボットを開発・運用をおこなう体制及び進め方

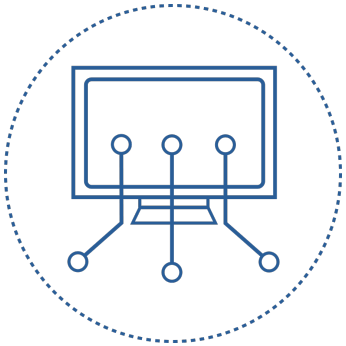
●情報システム(情シス)部門主導とは…情報システム部門でロボット開発・運用をおこなう体制及び進め方

費用対効果を最大化するポイント-現場開発

現場を中心とした進め方をおすすめする理由としては、開発を内製化することで
現場で臨機応変に開発対応でき、ロボット急増する体制づくりが可能になるからです。

現場が習得できる開発体制

現場主導でRPAを進めるには、開発難易度の低いPRA製品を選択する必要がある



開発者を増やせるライセンス体型

現場でRPAを利用する場合、多くのユーザーがロボットを開発できるライセンスが必要

ロボットを管理できるサーバ型

管理されないロボット（野良ロボット）対策のために、管理できるRPAを選択

費用対効果を最大化するポイント-情報システム開発

社内の体制によっては、情シス部門が開発する体制を選択することもあるでしょう。
その際に気をつけるべき点は以下となります。

現場がおこなっている業務理解

情シス部門が現場の業務プロセスを改善する際には、現場の理解が必要不可欠

ロボット開発のコストコントロール

ロボット開発の外部委託をする必要がある場合が多く、費用面で注意が必要

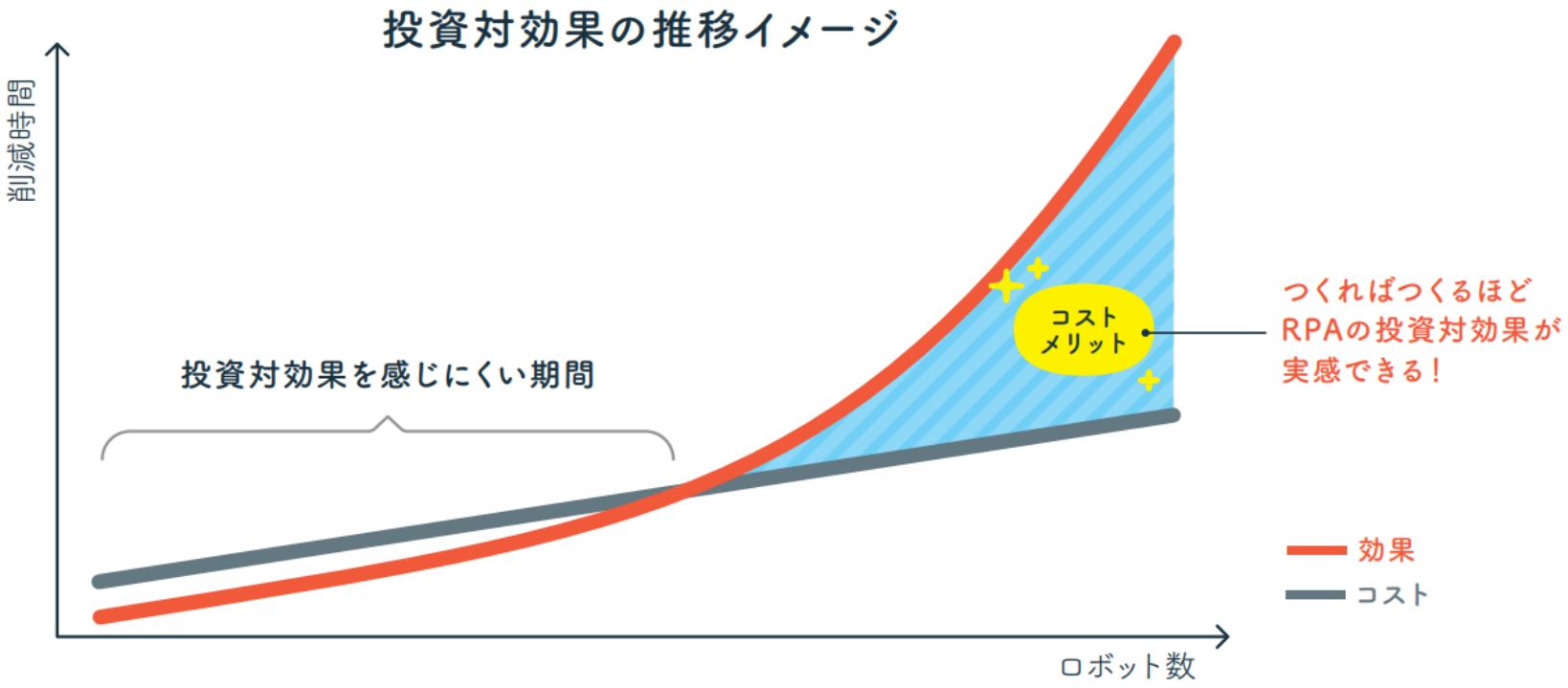
ロボットを管理できるサーバ型

管理されないロボット（野良ロボット）対策のために、管理できるRPAを選択

※情シス主導で進める場合、アウトソーシングする場合が多く、外注費用が高くなる傾向にあるため要注意。

費用対効果を最大化するポイント-現場開発

体制や進め方は様々ありますが、共通するのは費用対効果測定について理解し、ロボット数を意識的に増やすことで費用対効果を最大化させることができます。



BizRobo! の資料ダウンロードはこちら

費用対効果を最大化するRPA 「BizRobo!」
についてわかりやすく説明した資料です。

BizRobo!の特徴

- 現場でも利用可能なRPA
- 費用対効果の出やすいライセンス体系
- ロボット管理が可能なサーバ型RPA

右記QRコードまたは
URLから資料請求ください

資料をダウンロード

https://rpa-technologies.com/inquiry/catalog

直接、ご相談したい方はこちら

Webサイトからお手軽にご連絡いただけます

お問い合わせフォームの「お問合せ内容」にご相談内容をご記入のうえ、送信してください。
後日、弊社担当よりご連絡をさせていただきます。

全国各地に拠点あり

リモートでのお打ち合せOK

トップページ ＞ 最上部メニュー「お問い合わせ」をクリック

「お問合せ内容」に
ご相談内容をご記入ください。

▶ こちらのURLから直接アクセスいただけます。
https://rpa-technologies.com/inquiry/contact

会社概要

会社名	オープン株式会社
持ち株会社	オープングループ株式会社【東証プライム：6572】
設立	2013年7月
代表者	代表取締役執行役員社長　石井 岳之
所在地	東京都港区西新橋3-3-1 KDX西新橋ビル 3階
事業内容	スマートロボット（RPA、AI）を活用した情報処理サービス、コンサルタント事業 スマートロボット（RPA、AI）を活用したアウトソーシング事業 スマートロボット（RPA、AI）を活用したデジタルマーケティング、オンライン広告事業

営業拠点

本　　社

東京本社
〒105-0003
東京都港区西新橋3-3-1 KDX西新橋ビル 3階

営業拠点

札幌オフィス
〒060-0042
北海道札幌市中央区大通西1-14-2
桂和大通ビル50 9F

名古屋オフィス
〒450-6321
愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1
JPタワー名古屋 21F

大阪オフィス
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田2-2-2
ヒルトンプラザウエスト 19F

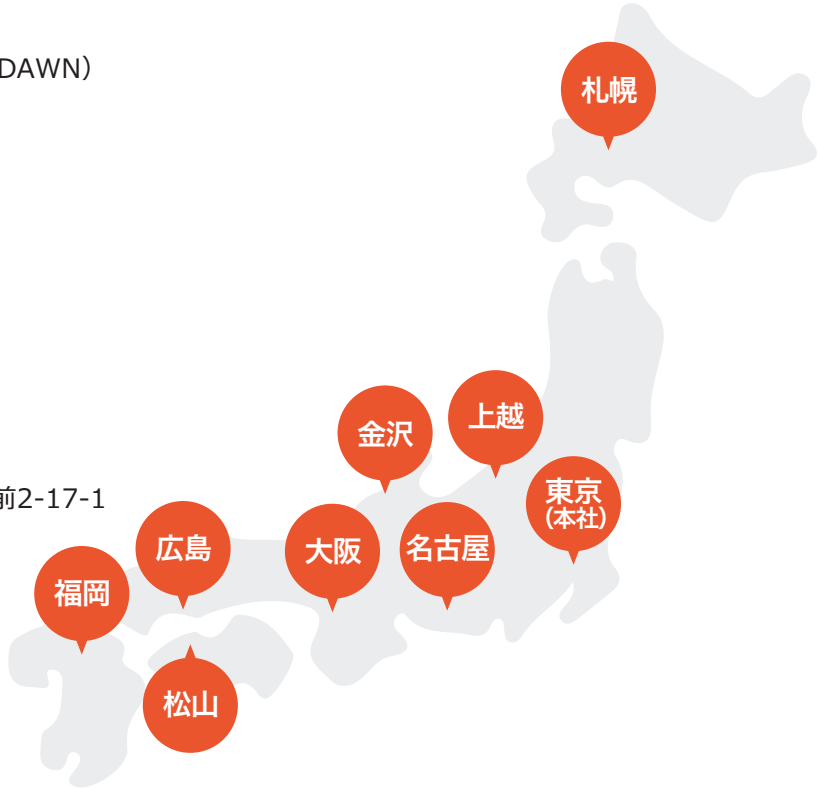
広島オフィス
〒732-0828
広島県広島市南区京橋町1-7
アスティ広島京橋ビルディング 1F

上越サテライトオフィス
〒943-0861
新潟県上越市大和5丁目2-7
エンジョイプラザ 2F（JM-DAWN）

金沢オフィス
〒920-0901
石川県金沢市彦三町1-2-1
アソルティ金沢彦三 3F

松山オフィス
〒790-0003
愛媛県松山市三番町4-9-5
松山センタービル 6F

福岡オフィス
〒812-0011
福岡県福岡市博多区博多駅前2-17-1
博多プレステージ本館 1F



楽しい時代に進化する

BizRobo!